

## 2022WTCS 横浜大会

# オペレーションマニュアル【エイドステーション】

【審判員用】

初版

1 版

最終版

作成者	亀村 一郎
作成日	2022年4月14日
	2022年4月30日

## 体制

## 1. 審判員 (TO)、ボランティア (VO)、備品一覧

## CTO/SCTO/TO 無線保有 一覧

名前	役割	無線	連絡先※1
亀村 一郎	CTO: 統括	○	090-8657-7254
鶴見 耕市	SCTO: 山下公園	○	090-8948-8476
縄田 拓也	TO: 山下公園		
(SEA 終了後メンバー) ?	TO: 山下公園		
佐藤 元子	TO: 赤レンガ		
熊澤 奈弥	TO: 赤レンガ		
堀 真弓	TO: 象の鼻		
塚本 勝郎	TO: 象の鼻		

※1 連絡先を、レース前日の部門別ミーティングで交換する。(ライングループを作る)

※2 担当するエイドステーションは、前日、当日の打ち合わせで変更することがある。

## 備品一覧

備品名	数 (予定)	特記事項	備考
ポリ袋 (大)	300 枚	3 エイドステーション用 ゴミ袋	
ポリ袋 (小)	10 枚	選手の落とし物等入れ 各 TO 用	
パイプ椅子	6 脚	2×3 ステーション パラ選手用	現地設置
黒太油性マジック	8 本	各 TO 用	
ゴム手袋	6 箱	Covid19 対策 各 TO, ボランティア用	
消毒液(携帯用)	8 本	Covid19 対策 各 TO 用	
消毒液(500ml)	3 本	Covid19 対策 各ステーション用	
ゴミ箱	12 個	各ステーション×4 紙コップ回収用	
マスク	50 個	リタイヤ選手用	
ペーパータオル等	50 個		
どぶづけ	6 個	各ステーション×2	現地設置
ピクトグラム(水)	10 枚	山下公園×4 像の鼻×3 赤レンガ×3	
ピクトグラム(スポドリ)	10 枚	山下公園×4 像の鼻×3 赤レンガ×3	
エイドステーションの看板	6 個	40m, 100m ×各ステーション	
ガムテープ	9 個	各ステーション×3	
トラメガ	3 個	各ステーション×1	
A4 紙	30 枚	各ステーション×10 サイネージ追加等	
長テーブル	12 台	各ステーション×4	現地設置
紙コップ	十分な量	水, スポドリは 2ℓ ペットボトルで配布される	現地設置

## 業務詳細・留意事項

## 1. 共通事項

## (1)エイドステーション基本方針

- ・ ボランティアに活躍してもらうように運営する。特にボランティアリーダーとよくコミュニケーションをとる。
- ・ 周囲の観客、ボランティア、その他スタッフと選手の安全を第一に TO 業務を行うものとする。
- ・ 選手はエイドステーション付近では安全な速度まで減速し、周囲に十分注意をしてコップをとる。

## (2)エイドステーションと主な役割

エイドステーションエリア	役割	対象選手
1.山下公園スタートエリア	スタート前&ラン エイド(往復)	スイム集合選手とラン走行選手
2.像の鼻パーク	ランエイド	ラン走行選手
3.赤レンガ倉庫エイド	ランエイド	ラン走行選手

## ※パラトライアスロン時の注意点

- ・ TRI1 (ホイールチェア) は、ランコースが異なるので、エイドステーションでの給水はない。
- ・ パラ選手に関しては受取方式(ボランティアがコップを渡す方式)適用可。臨機応変な対応を。

## (3)エイドステーションタイムスケジュール

<b>5/14(土)</b>	
エイド担当ミーティング@山下公園スタートエイド付近	16:00-17:00
<b>5/15(日)</b>	
打合せ/配置	5:30
備品取り付け/エイドステーション設置	6:00~6:45(スタート前エイドは6:30)
交通規制開始	6:30
交通規制解除	15:20

## 2. 業務詳細・留意点



\*上記写真は2019年の山下公園スタートエイド例

## (1)スタート前

- 業務内容 : ボランティア、その他の周囲に配置された関係者へ挨拶をする。  
設定された位置かの確認をする。その位置で問題がある場合には、少々の変更を検討する。  
備品の確認とサイネージ取り付け等を行う。  
ボランティアの配置を確認し、給水、コップ回収などの準備をすすめる。

- **留意事項** : 自らの安全を第一にするようボランティアの皆さんに伝える。

## (2)競技中

- **業務内容** : 安全で円滑なエイドステーション運営を行う。  
ボランティアへのアドバイス・サポート。  
選手の密を避けるよう目配りをし、特に炎天時は積極的な給水を促す。
- **留意事項** : 選手とボランティアの皆さんとの接触にも気を配る。  
救急・至急要因がある時はC T Oへ連絡する。  
休憩は自身で適度に行う。昼食は山下公園 TO テントでとる。  
ペットボトルのフィルムを早く剥がさないように注意する(スポンサーへの配慮)。

## (3)終盤

- **業務内容** : レースの最終回に気を配り、サイネージの取り外し、ゴミ片付け等を行う。  
そのエイドステーションの業務終了までを確実に実施する。  
ボランティアリーダー等へ挨拶。終了をC T Oへ連絡する。  
本部から持って行ったものを、本部に戻す。
- **留意事項** : 最後まで気を抜くことなく、品位を保ってエイドステーション業務に取り組む。